

「続き」じゃないのに、「次」が待ち遠しい。

月刊 G E K K A N 刊

ひと月で読めて学習できる
臨床手技のエッセンスBook

世界を変える“ナメタメソッド”

New

月刊
行田克則
Yoshinori Nameta



A4判・48頁・オールカラー
本体3,000円+税

「月刊シリーズ」
最新&最終作!?

歯内療法は、丁寧に治療してもトラブルが起きないという保証はない。そして、補綴歯にトラブルが起こった場合、補綴物の除去なくして治癒を促進できるとしたら、夢のような話である。“ナメタメソッド”は、まさにその夢を実現し得る手法で、レーザーを用いて「クラウンを外さずに病巣が治せる」ことを最大の特徴としている。本法は手技的な難しさもなく、また応用範囲の広さは本書中にある24症例からも折り紙付きで、インプランタイトイスの治療にも応用できる。まさに、世界を変え得る“ナメタメソッド”を、ぜひご覧いただきたい。



詳しい情報はこちら→

CONTENTS

◆“ナメタメソッド”とは

◆ナメタメソッドの“サマリー”

- 適応症
- 禁忌症
- 術式1：初回の照射
- 術式2：2回目以降の照射の判断
- 照射期間(間隔)および投薬
- 照射回数の上限
- 注意点
- 効果の判定
- 歯根破折と根尖病巣との鑑別診断
- Nd:YAG レーザーの他の応用

◆ナメタメソッドの“クリニカルエビデンス”(症例)

- リーマー除去の補助
- コアの取れない症例①②③④
- 嚢胞壁石灰度の低下を示す
- 病巣はあるが、根管を探せない
- エンドペリオ、そして禁忌のオトガイ孔部への照射
- 歯根破折の好発部位を知る
- 筆者の失敗から
- アメリカでの根尖切除術のリカバリー
- フィステルおよび違和感
- ペリインプランタイトイスへの応用①②③
- ペリインプランタイトイスに対する直接照射
- 審美補綴を希望して来院した患者への長期照射

他